

こどものしゅうへん 2023年8月



●草津市立図書館の行事 / 電話 077-565-1818

●木曜おはなしのじかん (赤ちゃん向け) てあそびやえほんをよむよ!

キッズデー

| | | | |
|----------|---------------|--------|----------|
| 8月10日(木) | 11時00分~11時30分 | 2階 会議室 | 定員:10組程度 |
|----------|---------------|--------|----------|

●おはなしのじかん (幼児向け) えほんやかみしばいをよむよ!

| | | |
|----------|-------------|---------|
| 8月12日(土) | 2時30分~3時00分 | えほんコーナー |
|----------|-------------|---------|

しょうがっこう
小学校
こうがくねんいじょうたいしやう
高学年以上対象

●草津市立図書館開館40周年記念 ソクッとこわい夜の図書館おはなし会

| | | | |
|----------|---------------|--|----------------|
| 8月19日(土) | 6時40分~7時30分ごろ | | 定員:15名程度(事前申込) |
|----------|---------------|--|----------------|

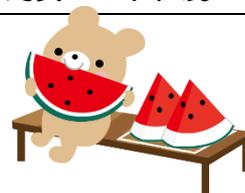
●草津市立図書館開館40周年特別企画 ワクワク体験教室~立命の家がやってくる~

| | | | |
|----------|---------------|---------|---|
| 8月25日(金) | 10時30分~12時00分 | 3階 大会議室 | 定員:各20組(市内小学生と保護者) 募集期間:8月3日(木)~10日(木) |
|----------|---------------|---------|---|

●おはなし会 (幼児~小学校中学年向け) おはなしや大型えほんをよむよ!

| | | | |
|----------|-------------|---------|----------|
| 8月26日(土) | 2時30分~3時15分 | 3階 大会議室 | 定員:50名程度 |
|----------|-------------|---------|----------|

○南草津図書館の行事 / 電話 077-567-0373



○夜のおはなし会 小学校高学年対象のこわ~いおはなし会

| | | | |
|---------|-------------|-------------|----------|
| 8月5日(土) | 6時00分~6時30分 | 市民交流プラザ・音楽室 | 定員:20名程度 |
|---------|-------------|-------------|----------|

○おはなし会 (幼児~小学校中学年向け) おはなしや大型えほんをよむよ!

| | | | |
|----------|---------------|-------------|----------|
| 8月12日(土) | 11時00分~11時45分 | 市民交流プラザ・音楽室 | 定員:10組程度 |
|----------|---------------|-------------|----------|

○夏休み!図書館クイズラリー 図書館や本に関するクイズに挑戦しよう

| | | |
|----------|--------------|--|
| 8月20日(日) | 10時00分~7時00分 | |
|----------|--------------|--|

●木曜おはなしのじかん (赤ちゃん向け) てあそびやえほんをよむよ!

キッズデー

| | | |
|----------|---------------|---------|
| 8月24日(木) | 11時00分~11時30分 | えほんコーナー |
|----------|---------------|---------|

○おはなしのじかん (幼児向け) えほんやかみしばいをよむよ!

| | | |
|----------|-------------|---------|
| 8月26日(土) | 2時30分~3時00分 | えほんコーナー |
|----------|-------------|---------|



ぎやうじ 行事について

- 行事は申込不要です。
- 当日先着順となります。(定員を超えるとお断りする場合があります。)
- 会議室・音楽室で開催の行事は当日開演15分前から入場していただけます。



『せんそうをはしりぬけた『かば』でんしゃ』

間瀬 なおかた／作・絵 (ひさかたチャイルド) **Eビ**

かおがかばににているので『かば』とよばれたでんしゃがありました。とつきゅうれっしゃとして、たのしそうなおきやくさんをのせてはしっています。



したが、せんそうがはじまると、へいたいさんやぶきをはこぶようになります。てきにじゅうげきされ、あなだらけになっても、かばでんしゃはみんなのためにはしりつづけました。

『ヒロシマのいのち』

(文研出版)

指田 和／著 **319.8**

原爆の記録と記憶を伝えていくため、平和を願って活動する人々の生の声をまとめたインタビュー集。実際に被爆した体験を語る人、平和記念式典で慰霊碑の一つ一つ水を供える「原爆献水活動」を長年続けている人、広島平和記念資料館で遺品を受け取る仕事をしている人。みな、「原爆を使うことは二度とあってはいけない」と言います。



『かずさんの手』

(小峰書店)

佐和 みずえ／作 かわい ちひろ／絵 **913.6サ**

かずさんは、みかのひいおばあちゃんです。ある夏の日、かずさんがみかに話しはじめたのは、長崎にしんがたばくだんがおとされた1945年8月9日のこと。かずさんはかんごしでしたが、やけただれたひとにできるちりょうはありませんでした。かずさんは、おかあさんをよぶへいたいさんの手をにぎることしかできなかったのです。



『せかいでいちばんつよい国』(光村教育図書)

デビッド・マッキー／作 なかがわ ちひろ／訳 **Eミ**

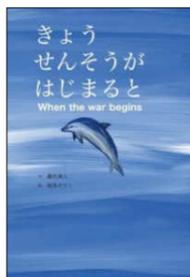
つよいへいたいとたいほうをもっている、大きな国がありました。だいたいりょうは、せかいじゅうをせいふくすればみんながしあわせになるとしんじ、いろんな国とせんそうしました。のこったのは、へいたいのいない小さな国だけ。大きな国が「うばって」もちかえったのは、小さな国の歌やあそびでした。



『きょうせんそうがはじまると』 (ニコモ)

藤代 勇人／作 塚本 やすし／絵 よこみぞ みゆき／英訳 **E二**

きょうせんそうがはじまると、ともだちとあそべない。きょうせんそうがはじまると、でんきがとまる。きょうせんそうがはじまると、おとうさんがせんじょうにいく。へいわなときにはあたりまえだったことが、せんそうがはじまるとだんだんできなくなっていきます。せんそうははげしくなり、わたしたちからいろんなものをうばっていきます。



せんそう
戦争を知り
へいわ
平和をいのる



『バスラの図書館員』 (畠文社)

ジャネット・ウィンター／絵と文 長田 弘／訳 **Eシ**

アリアさんは、イラクの港町・バスラの図書館員です。町に戦争がせまってきたとき、アリアさんは図書館から本を毎晩毎晩はこびだし、じぶんの家や友だちの家にかくしました。ひとびとの歴史が全部つまった図書館の本を、必ずまもらなければならないと考えたからです。その9日後に図書館は燃えおちました。



『赤ちゃんと母の火の夜』(新日本出版社)

早乙女 勝元／作 タミ ヒロコ／絵 **210.75**

武者みよさんは、1945年の3月9日に赤ちゃんを産みました。そのすぐあとに東京大空襲がおこり、みよさんは赤ちゃんといっしょにタンカに乗せられ、5時間かかってやっと避難できました。家にいたはずの夫と12人の子どものも無事だと信じ、みよさんは家族を待ちつづけます。しかし、何日たっても家族はきませんでした。



『ガラスの梨』 (ポプラ社)

越水 利江子／作 牧野 千穂／絵 **913.6コ**

大阪に住む少女、笑生子は「ちいちゃん」と呼ばれ、戦時中でも家族に囲まれて幸せに暮らしていました。しかし少年の成年兄やんが戦争にかり出され、配給も減り、生活はだんだん苦しくなります。そして大規模な空襲で、ついに大阪も火の海につつまれました。地獄のような光景を見た笑生子は、はげしく戦争をにくみます。



『アンネのバラ』 (講談社)

國森 康弘／文・写真 **289.3フ**

アンネ・フランクの死をいたみ、「アンネの形見」と名づけられたバラがあります。東京都にあるたかいどちゅうがっこうせいと高井戸中学校の生徒たちは、アンネの父オットーさんに、平和のシンボルとしてこのバラを育てたいとつたえ、株を送ってもらいました。それから40年間、生徒たちはバラを枯らさず受けついでいます。



『チャンス』 (小学館)

ユリ・シュルヴィッツ／作 原田 勝／訳 **936シ**

ポーランドに住んでいたユダヤ人のウリは、第二次世界大戦が始まったことで、4歳のとき母とポーランドを脱出し、先にロシアに行っていた父のところに向かいます。しかしユダヤ人はひどくあつかわれ、食べ物はなく、いつも空腹でつらい生活でした。そんなウリの支えは、お母さんが話す物語と、絵を描くことでした。



『戦争をやめた人たち』 (あすなろ書房)

鈴木 まもる／文・絵 **Eア**

1914年7月、第一次世界大戦がはじまりました。イギリス軍とドイツ軍がたたかう最前線で、12月24日、ドイツ軍が「きよしこのよる」を歌いはじめ、それをきいたイギリス軍も歌いました。つぎの日、ドイツ兵とイギリス兵は銃をもたずにざんごうから出てきて、いっしょにクリスマスをいわったのです。



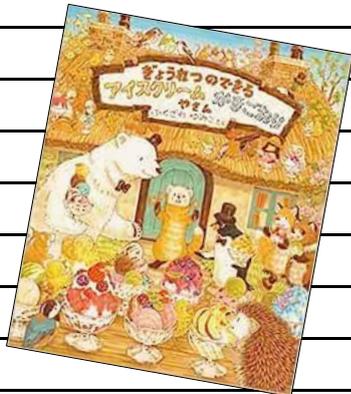


あたらしくはいったこどものほん



えほん

| | | |
|--------------------------|---------------|--------|
| えらいこっちゃ！はじめてのプール | ゆーち みえこ | アリス館 |
| うみのおと | たちもと みちこ | 教育画劇 |
| ぎょうれつのできるアイスクリームかきごおりやさん | ふくざわ ゆみこ | 教育画劇 |
| へんしんようかい | あきやま ただし | 金の星社 |
| それよりこわい | 村中 季衣 | 佼成出版社 |
| プールにいこう！ | みうら とも | 国土社 |
| そらまめくんのありがとう | なかや みわ | 小学館 |
| おとなのたまごにいちちゃん | あきやま ただし | 鈴木出版 |
| カップねこ | 塚本 やすし | ニコモ |
| ほうきぼしのまほう | ジョー・トッド=スタントン | 評論社 |
| おじいちゃんのくしゃみ | 阿部 結 | 福音館書店 |
| おどってるこまってる | 高畠 那生 | フレーベル館 |
| そのころ地球では… | オリヴァー・シェファーズ | ほるぷ出版 |
| プリンちゃんのなつやすみ | たかお ゆうこ | 理論社 |



(えほんは出版社の順に並んでいます)

よみもの

| | | |
|--------------------|-----------------|---------|
| カンタの決心 | 草野 あきこ | 913.6ク |
| 鳥 | 小手鞠 るい | 913.6コ |
| TRUE Colors | 小林 深雪 ほか | 913.68ト |
| ぼくらは星を見つけた | 戸森 しるこ | 913.6ト |
| 夏に、ネコをさがして | 西田 俊也 | 913.6ニ |
| ぼくはうそをついた | 西村 すぐり | 913.6ニ |
| ぼくたちのいばしょ | 蒔田 浩平 | 913.6マ |
| 防災室の日曜日ーはんにんをつかまえる | 村上 しいこ | 913.6ム |
| エール！主人公なぼくら | 室賀 理江 | 913.6ム |
| スカンダーと幻のライダー | A. F. ステッドマン | 933.7ス |
| 10分おくれたら… | ジャン=クリストフ・ティクシエ | 953.7テ |



そのほかのほん

| | | |
|--------------------------|-------|---------|
| 神さまと神はどう違うのか？ | 上枝 美典 | 161.1 |
| すごすぎる地理の図鑑 | 山本 健太 | 290 |
| 10代のうちに知っておきたい言葉と心の切りかえ術 | 大野 萌子 | 361.454 |
| 私の職場はサバンナです！ | 太田 ゆか | 482.487 |
| 調べてびっくり！テントウムシ | 盛口 満 | 486.6 |



よみたいほんがかしだしちゃうのときはよやくしてね！